

ご修理のときは

お買い求めの販売店、またはホームセンターにお申し付けください。
なお、修理を依頼する販売店やホームセンターがお近くにない場合は、
弊社 WEB サイトから修理受付けを行っていますのでアクセスしてください。



<https://www.hikoki-powertools.jp/contact/repair/>

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておくと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

お客様相談センター

●フリーダイヤル (9:00 ~ 18:00)

0120-20-8822 ※携帯電話、IP電話からもご利用いただけます。

工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟18階)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

部品コード C99724104 312 G

HIKOKI

取扱説明書

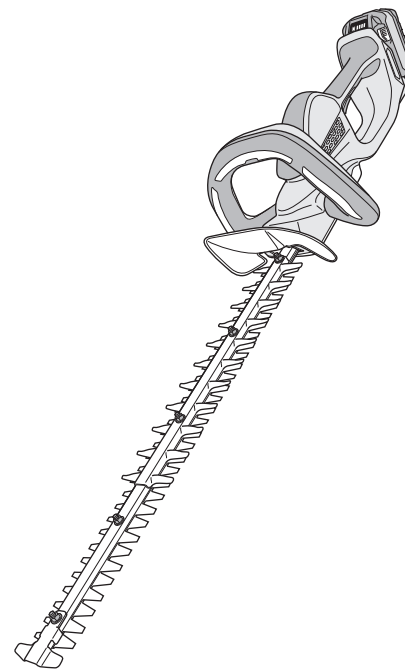
用途

- 生け垣などの仕上げ刈込み
- 庭木の整枝、せん定

コードレス植木バリカン

36V CH 3656DA

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
大切に保管してご利用ください。



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

コードレス工具の安全上のご注意… 1

本製品の使用上のご注意…………… 5

リチウムイオン電池の使用上のご注意… 7

各部の名称…………… 8

標準付属品…………… 8

仕様…………… 9

はじめに

各種操作方法について…………… 10

作業する…………… 13

上手な刈り方…………… 15

使い方

保守・点検…………… 17

故障診断…………… 19

ご修理のときは…………… 裏表紙

その他

⚠警告、⚠注意、注 の意味について

⚠警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

- ① **専用の充電器や蓄電池を使用してください。**
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ② **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
 - コードレス工具は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ③ **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ④ **加工する物をしっかりと固定してください。**
加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。

⚠警告

- ⑤ 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り (OFF)、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。
 - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検する場合。
 - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑥ **不意な始動は避けてください。**
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑦ **指定の付属品や別売部品を使用してください。**
この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている指定の付属品や別売部品を使用してください。事故やけがの原因になります。

⚠注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業員以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - 安全の責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる所に保管してください。
事故の原因になります。
 - コードレス工具を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所 (金属の箱や夏の車内など) に保管しないでください。
劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
発煙、発火の恐れがあります。

⚠️注意

- ⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
- 大形のコードレス工具で行う作業には、小形のコードレス工具・別売部品を使用しないでください。けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
- 常に足元を安定させて、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑧ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
- 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
 - 付属品や先端工具の取付け・取りはずしは、取扱説明書に従ってください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑨ **調整キーやスパナなどは、スイッチを入れる前に取りはずしてください。**
- 調整キーやスパナなどの工具類が、取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑩ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
- コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑪ **十分な防じん対策や飛散防止対策をしてください。**
- 特に、人体に有害な成分を加工するときは注意してください。
- ⑫ **アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業を含む)で使用しないでください。**
- アスベストは、人体に肺がん等の重大な健康被害を発生させる物質です。

⚠️注意

- ⑬ **損傷した部品がないか点検してください。**
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑭ **コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。**
- サービスマン以外の方は、工具本体や蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
 - コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているため改造しないでください。
 - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
 - アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業を含む)で使用したコードレス工具の保守・点検・修理は受けられません。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレス植木バリカンについて、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

- ① 作業する箇所に電線などが無いことを、作業前に確認してください。
電線などがあると、ブレードが触れ、感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。
- ② 使用中は、機体を両手でしっかりと保持してください。
両手でしっかりと保持していないと、けがの原因になります。
- ③ フロントスイッチやトリガスイッチを引いた状態で固定しないでください。
誤ってスイッチを引いたとき、不意に動きだし、けがの原因になります。
- ④ 使用中は、ブレードに手など体を近づけないでください。
ブレードに触れ、けがの原因になります。
- ⑤ ブレードや付属品が確実に取付いていることを確認してください。
確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- ⑥ 使用前にブレードにひび割れ、歪み、異常磨耗など傷がないことを確かめてください。
これらの傷を発見した場合には絶対に使用しないでください。刃物が破損し、けがの恐れがあります。
- ⑦ 針金や鉄板などを切らないでください。
かたい物を切ると故障、けがの原因になります。
- ⑧ 使用中、機体が高温になったり、異常音、異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
そのまま使用していると、けがの原因になります。
- ⑨ 誤って落としたり、衝撃が加わったりしたときは、ブレードや機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- ⑩ ブレードは分解しないでください。
けがの原因になります。
- ⑪ 本製品は機能上、稼働時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は身体的に負担をかけることがありますので、無理な姿勢は避け、定期的に休息をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。
力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に身体的負担にご注意ください。

⚠警告

- ⑫ 工具本体の端子部(蓄電池取付部)に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
 - 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
短絡(ショート)して、発煙・発火などの恐れがあります。
- ⑬ 工具本体の端子部(蓄電池取付部)に変形が生じた場合は、使用しないでください。
短絡(ショート)して、発煙・発火の恐れがあります。

⚠注意

- ① ブレードの取扱いには、手袋、布などで手を保護し、十分注意してください。
不用意に扱うと、けがの原因になります。
- ② 芝を刈込まないでください。
破損の原因になります。
- ③ 作業直後のブレードは高温になっているので、触れないでください。
やけどの原因になります。
- ④ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
機体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑤ 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
けがの原因になります。
- ⑥ 殺虫剤などの薬品が機体に付いたままにしないでください。
破損や亀裂が生じる恐れがあります。
- ⑦ スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。
- ⑧ 蓄電池は確実に取付けてください。
確実でないと、蓄電池が抜け落ちたりして、けがの原因になります。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記①、②、③の場合、本製品を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。
速やかに充電してください。
- ② 過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

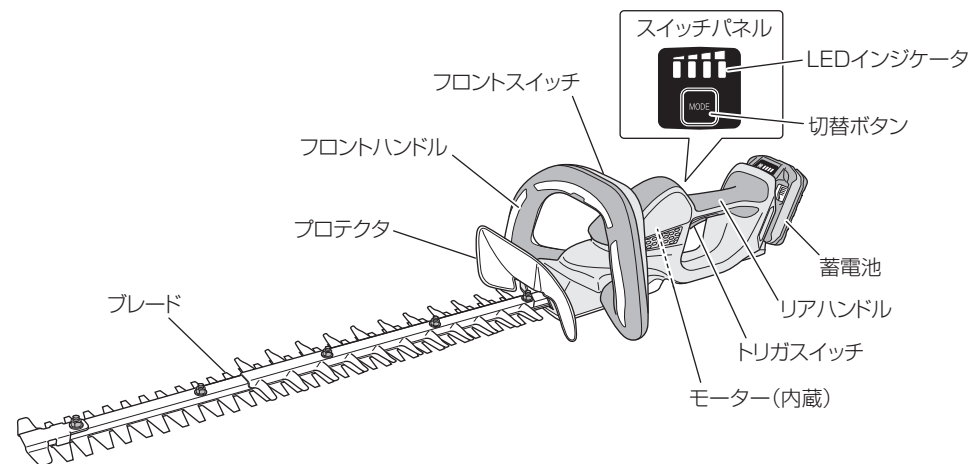
再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、蓄電池の取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を守ってください。

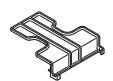
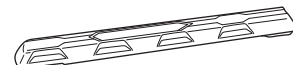
○ 蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証ができません。

各部の名称



標準付属品

品名	仕様	2XPZ	XPZ	NN
蓄電池 ●取扱い方法は、蓄電池の取扱説明書を確認してください。		2個 [本体装着1、予備1]	1個 [本体装着]	—
充電器 ●取扱い方法は、充電器の取扱説明書を確認してください。		1台	1台	—
電池カバー		2個	1個	—
ブレードケース		1個	1個	1個

仕様

形名	CH 3656DA
モーター	直流モーター
刃物寸法 (刈込み幅)	560 mm
工具本体寸法 (全長×全高×全幅)	1,090 × 176 × 239 mm [BSL 36A18X 装着時]
無負荷ストローク数	1,000 ~ 1,500 min ⁻¹ { 回 / 分 }
運転時間 (満充電時)*	約 62.5 分 [BSL 36A18X 装着、『モード4』時]
使用可能蓄電池	マルチボルトタイプ蓄電池
質量	4.1 kg [BSL 36A18X 装着時]
パネルランプ	緑色LED

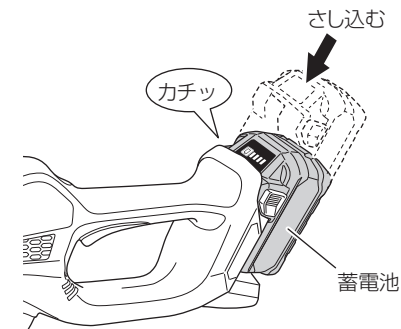
※ 刈込む庭木の種類や刃物の切れ味によって変わることがあります。

各種操作方法について

●蓄電池の取付け・取りはずし

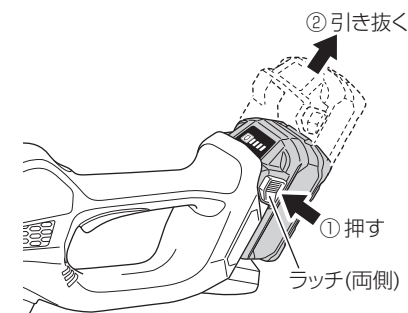
「カチッ」と音がするまで、確実にさし込んでください。

取付けるとき



取りはずすとき

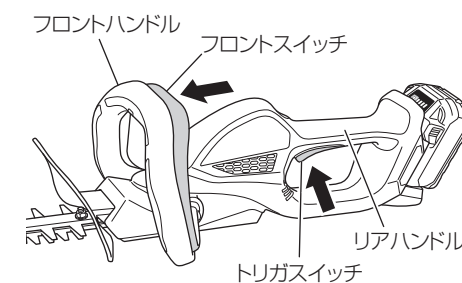
両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。



●スイッチについて

フロントハンドルのフロントスイッチ、リアハンドルのトリガスイッチの両方のスイッチを引くと動きます。

また、どちらかのスイッチをはなすと止まります。



●スピード調整について

⚠注意

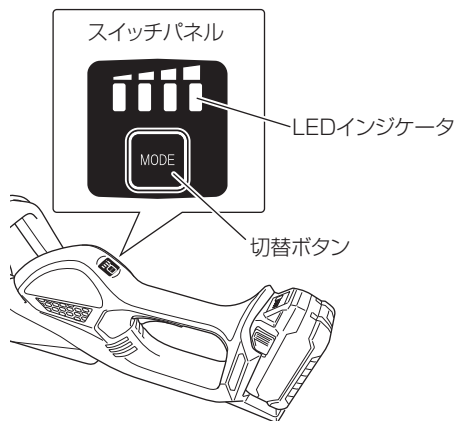
スピード調整は、スイッチを入れてない状態で行ってください。故障の原因になります。

作業内容や刈込む枝木によって、ブレードのスピードを4段階で調整することができます。

高速にするほど蓄電池の消耗が大きくなりますので、適切なスピードを選択してください。

切替ボタンについて

切替ボタンを押すごとに、スピードが4段階(1,000、1,170、1,330、1,500回/分)に切り替わります。



- 注**
- 蓄電池を工具本体に取付け、一度リアハンドルのトリガスイッチを引いた後でないと、切替ボタンを押してもLEDインジケータ(緑)は点灯しません。
 - 蓄電池の消耗を少なくするため、15分間リアハンドルのトリガスイッチを操作しないと、LEDインジケータ(緑)が消灯します。

LEDの点灯状態(緑)				
最大ストローク数	1,000 min ⁻¹ {回/分}	1,170 min ⁻¹ {回/分}	1,330 min ⁻¹ {回/分}	1,500 min ⁻¹ {回/分}
作業用途	太めの枝 仕上げ(整枝)作業		細めの枝 深い刈込み用	

●ブレードケースについて

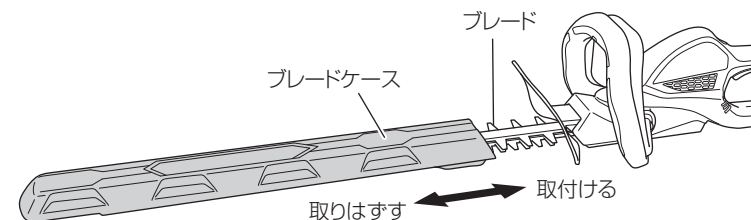
⚠警告

ブレードケースの取付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。

本機をご使用にならないときは、けが防止のため必ずブレードケースをブレードに取付けてください。

⚠注意

ブレードケースの取付け・取りはずしの際は、ブレードに手や体が触れないように、ゆっくりとした動作で行ってください。けがの原因になります。



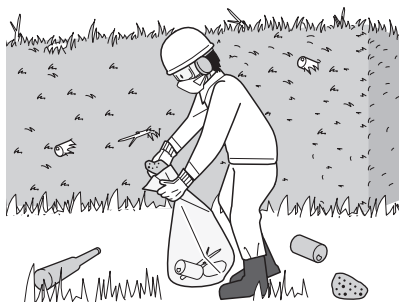
作業する

警告

- 使用する前に必ず周囲に人がいないことを確認してください。事故の恐れがあります。
- 使用中は、ブレードに手や、体を近づけないでください。ブレードに触れ、けがの原因になります。
- 使用中は保護メガネをかけてください。木の枝や木くずが飛び散ると、けがの原因になります。
- 針金や鉄板などを切らないでください。かたい物を切ると、故障・けがの原因になります。
- 夜間や天候不良などの視界が悪いときは使用しないでください。
- 雨の中や雨上がりのぬれた場所では使用しないでください。
- 常に足元をしっかりとらせ、スリップなどで体のバランスを失わないように十分注意して使用してください。
- 急傾斜地では使わないでください。
- ブレードが足元に近づくような機体操作はしないでください。
- ブレードが石、木の株、その他の障害物に当たる恐れのある場所では使わないでください。

1 作業場所を整備する

ブレードにかみ込んでけがや事故の原因になりそうな物は、あらかじめ取り除いてください。
また、作業時足場となる部分については、不安定であったり、つまずいて転んだりする物がないように整備してください。



2 ブレードケースを取りはずす

ブレードに触れないようにゆっくりと引き抜きます。
(P.12「ブレードケースについて」参照)



3 蓄電池を取付ける

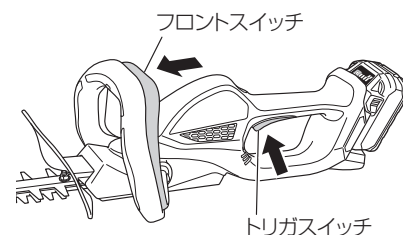
「カチッ」と音がするまで、確実にさし込んでください。



- 注**
- 使用前と作業中の1時間に1回程度は、ブレードに注油(ミシン油、機械油など)をしてください。
注油は適量とし、余分な油はふき取ってください。
 - 作業途中(休憩時など)に、工具本体を直射日光の当たる場所、高温になる場所に放置しないでください。
モーターの冷却が十分に行われず、故障の原因になります。
 - モーターがロックしたり、回転が落ちるような使い方をしないでください。
故障の原因になります。負荷をかけ過ぎないように使用してください。

4 スイッチを入れる

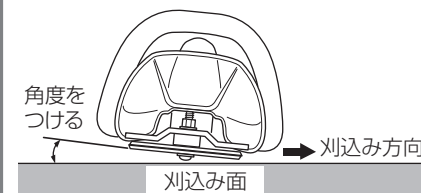
フロントスイッチとトリガスイッチ、両方を引きます。
(P.10「スイッチについて」参照)



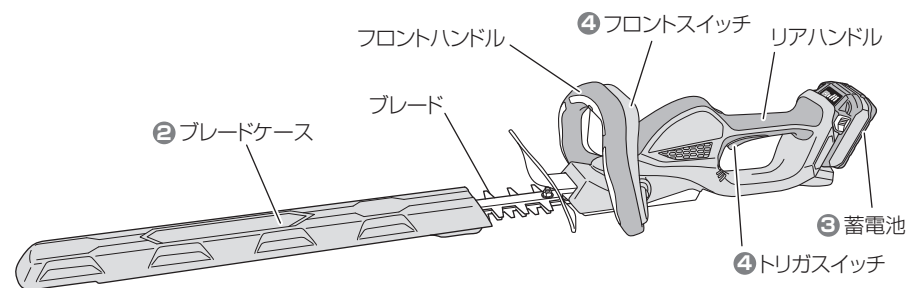
ハンドルに親指を掛け、他の指とともにハンドルを囲むように握ってください。

5 作業する

刈込みを行う場合、刈込み方向(ブレードの進行方向)に対して刃先を少し下げてください。枝の導入が良く、きれいに刈込めます。



詳しくは、P.15「上手な刈り方」を参照してください。



上手な刈り方

⚠️ 注意

- 太い枝は、あらかじめせん定バサミで切っておいてください。能力以上の負荷を加えると、故障の原因になります。
- 太い枝などをかみ込んだ場合は、直ちにスイッチを切ってください。ロックさせたままにすると、故障の原因になります。
- 高い庭木には、しっかりしたはしごや脚立を用意してください。
- 芝生や雑草の刈込みをしないでください。故障やけがの原因になります。

せん定は、年に2回を目安に行うことをお勧めします。

1 回目は、春から梅雨までの時期に太い枝を抜いたり、強く刈込むせん定を行います。

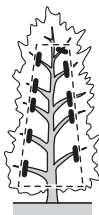
2 回目は、その後に伸びた枝をカット（整枝）するよう軽く刈込みます。

一般的な庭木・生け垣の刈込みスケジュール（月）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花や実を 観賞する 生け垣				開花期 刈込み期						果実鑑賞期 整枝期		
緑を楽しむ 生け垣			新緑発生期 刈込み期					新緑発生期 整枝期				

● 上手な庭木の刈り方

- 太い枝は、あらかじめ仕上げる樹姿の 10 cm くらい内側をせん定バサミで刈込んでおきます。



- 玉ものは、上の方を深く刈り、下の方は浅く刈ります。（徒長枝を刈込む）

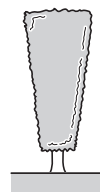


- 密生した枝葉については、下から上に向かって刈込み、好みの形状に仕上げます。

良い刈込み



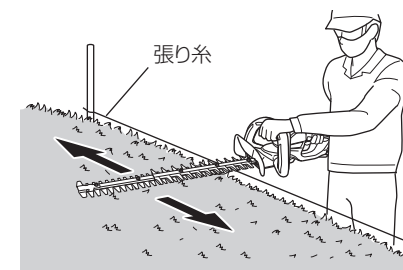
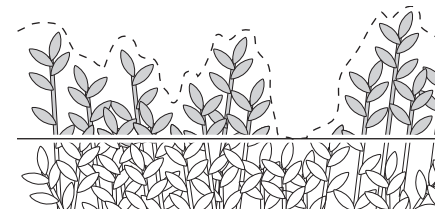
悪い刈込み



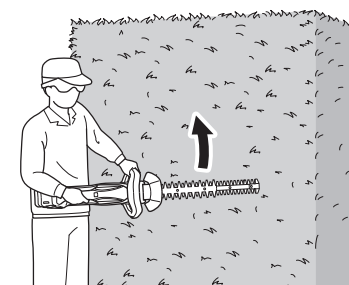
上の方は思い切って刈込む

● 上手な生け垣の刈り方

- 生け垣の上面を平らに刈るときは、少しはなれた所から見て、一番低い所の葉が残るラインを基準にして刈りすめます。
- ときどき、休憩を兼ねて作業を中断し、全体のバランスを少しはなれた所から確認してください。
- 張り糸を付けて、これを目安にして刈込むと、角部（コバ）を鋭角に仕上げやすくなります。



- 背の高い生け垣を刈るときは、足下の注意を怠らないようにして、ゆっくり刈りすすんでください。
- 高い壁面状の生け垣の側面を刈るときは、刈った枝や刃が自分に当たらないように、体の少し横側でなでるように刈ります。



保守・点検

⚠ 警告

- 点検・お手入れの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。また充電器は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ブレードは分解しないでください。
けがの原因になります。
- ブレードの取扱いには、手袋、布などで手を保護し十分注意してください。
けがの原因になります。

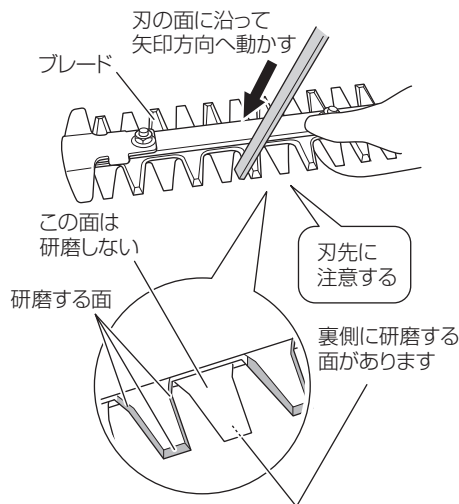
●ブレードの研ぎ出し

注 ●ブレードは水洗いしないでください。
さびや故障の原因になります。

●ヤニとりスプレーをご使用になる場合、ヤニとりスプレーにはプラスチックを溶かす物がありますので、機体にかからないように注意してください。

鉄ヤスリを矢印の方向へ動かして粗研ぎして、油トイシで仕上げます。

- ① 中目または細目の鉄ヤスリを使います。
- ② 油トイシは機械油（自転車油など）を塗って研ぎ出します。
- ③ ブレードの刃の裏側に出た返りをトイシで軽く取り除きます。



ブレードの研ぎ出し時期

刈込む草木の種類や使い方、使用期間などで異なりますが、目安として年に一回はブレードを研ぎ、いつでも切れるようにしてお使いください。

●ブレードの交換方法

ブレードの交換は、お買い求めの販売店に依頼してください。

●ブレードへの注油

刈込みの際、刃先についた樹液などにより、負荷が増し、電池の消耗が早くなり使用時間が短くなることがありますので、機械油（または自転車油など）を注油し、布でふき取ってください。

●機体の点検

各部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。異常がある場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

●モーターの取扱いについて

モーター（内蔵）(P.8「各部の名称」参照)に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

注 ごみやほこりを排出するため、定期的に、モーターを無負荷運転させてください。
モーター内部にごみやほこりがたまると、故障の原因になります。

●清掃する

機体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

●機体や付属品の保管

使用後やシーズンオフにはブレードがさびないように、必ず機械油を注油してブレードケースを取付けて保管してください。

下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
- 軒先など雨が降りかかる場所、湿気がある場所
- 温度が急変する場所、直射日光が当たる場所
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質が置いてある場所

●機体の運搬

⚠ 警告

蓄電池をはずして、ブレードにブレードケースを取付けて機体を運搬してください。ブレードケースを取付けずに運搬すると、ブレードが体に触れて、けがの原因になります。

故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
また、蓄電池が原因の場合もありますので、充電器と蓄電池を組でご持参ください。

状況	原因	対策
動かない	電池残量がない	蓄電池を充電してください。
	蓄電池のさし込みが確実でない	蓄電池を引き抜いて、工具本体の電池挿入口から異物が混入していないか確認してください。 また、蓄電池の端子部に汚れ等が付着していないか確認してください。 また、蓄電池は「カチッ」と音がするまで確実にさし込んでください。
	ブレードに異物が挟まっている	ブレードに異物が挟まっているときは、蓄電池を抜き取り、ペンチなどでゆっくり異物を取り除いてください。 異物を取り除いたとき、反動でブレードが動くことがあるので、十分に注意してください。 樹液の付着やさびなどでブレードが動かなくなることもあるため、ワイヤブラシなどで樹液やさびを取り除いてください。
	大量の草木を一緒に刈込んで、過負荷状態になっている	いったんスイッチをはなし、過負荷の原因を取り除いてください。 (モーターを保護する機能で、過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります) その後、もう一度スイッチを引いてください。
	フロントスイッチとトリガスイッチのスイッチを引いていない	フロントスイッチとトリガスイッチの両方を引いてください。 (本機は、フロントスイッチとトリガスイッチの両方を引かないと動かない構造になっています。)
突然止まった	過負荷になった	大きな負荷を与えた原因を、解消してください。
	蓄電池または工具本体が過熱状態になった	蓄電池および工具本体を十分冷ましてください。
刈込みが上手にできない	ブレードの切れ味が悪くなっている	樹液やさびをワイヤブラシなどで取り除き、切り刃をヤスリや砥石で研ぎ出す それでも切れ味が良くならないときは寿命と考え、販売店に依頼し、新品と交換してください。
	太い枝を切ろうとして、ブレードの動きが止まる 注 繰り返しブレードが止まってしまうせん定作業を繰り返すと、モーターの故障の原因になります。	あらかじめ、太い枝は余裕のある太さまで、せん定バサミで短めに刈込んでおいてください。 太めの枝は直角方向からせん定するようにしてください。 (斜めにせん定すると、切断する面積が大きくなり負荷が大きくなります。)
蓄電池が取付かない	指定以外の蓄電池を取付けようとした	蓄電池はマルチボルトタイプを使用してください。

メモ

メ モ

メ モ